

平成 30 年度事業報告

1. 法人の概要

- (1) 経営理念 「思いやりの心」
- (2) 経営思想
 - 一、真心こめた丁寧な福祉サービスをめざします。
 - 一、ご利用者・ご家族様との信頼関係を大切にします。
 - 一、地域から選ばれる施設、必要とされる施設をめざします。
 - 一、幼老交流を通じた個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成をめざします。
 - 一、仕事を通じた職員の自己実現をめざします。
- (3) 定款の変更
 - 1) 定款第 1 条 (目的) 第 2 号 第二種社会福祉事業に新たに (チ) 病児保育事業の経営を追加/平成 31 年 3 月 29 日認可 事業開所は令和元年 5 月 16 日
 - 2) 定款第 28 条 (資産の区分) 第 2 項 基本財産の面積相違につき次の 2 号を変更/平成 31 年 3 月 29 日認可
 - ①印西市武西字上谷津 275 番 1 エンジェルハート保育園の敷地
471 m²より 471.89 m²に修正
 - ②印西市武西字上谷津 275 番 1 所在の木造 2 階建エンジェルハート保育園 1 棟
749.08 m²より 703.87 m²に修正
- (4) 施設整備関係
 - 1) 保育園人工芝敷設工事 (H30.7.27/株ジャクエツ)
 - 2) ハートヴィレツヂ敷地内高木伐採工事 (H31.2.13~16/有アンテックスカーテン)
- (5) 監査関係
 - 1) 平成 30 年度 (印西市) 指導監査 (H30.12.18/文書指摘なし)
 - 2) 平成 30 年度 (千葉県) 指導監査 (H31.2.6/文書指摘なし)
- (6) 施設運営
 - 1) 本体事業の稼働率の低迷が続き、財務体質の改善が必要であるが、昨年と比べ、若干改善傾向となる。
 - 2) 委託業者の変更により、費用の見直しを行う。
 - 3) 法改正に伴う就業規則の改定を随時実施 (有期雇用契約者の無期転換変更権、有給休暇の取得時季指定権など)
- (7) 人事管理
 - 1) 職員からの声 (職員同士の苦言・苦情、サービス提供に関すること等) に耳を傾け、働きやすい職場環境の形成に努めたが、様々な理由で離職者の多い年度となった。
 - 2) 職員間の公平性 (夏冬休暇・有給休暇の取得数、超過勤務数等)、及び勤務意欲

が保たれるよう、法に準拠した労務管理に努めたが、取得者と取得しない人との差は大きく、結果、公平とはいかない。

- 3) 積極的な求人活動を展開することにより、退職による介護力及び看護力並びに保育力の低下が伴わないよう努めたが、全国的にも不足している介護職員の確保が困難となってきた。
- 4) いったん退職した者が復職するケースが多いのが「ハートウエルッチ」及び「エンジェルハート」に共通する特徴の一つ。働きやすい環境の形成に努め、外部流出を防ぐ事も必要である。

(8) その他

- 1) 改正社会福祉法に則し、公益性・非営利性の確保、事業運営の透明化を図り、今後も継続して行う。
- 2) 連携強化により、「思いやりの心」の経営理念に基づく経営思想の実現を図り、今後も幼老交流に注力したい。
- 3) 委員会・会議を充実させることにより、リスク管理や虐待防止、褥瘡予防、感染予防その他のサービス向上などについて積極的に取り組むことができた。
- 4) 専門職としてのスキルアップの為、千葉県、印西市、社協や提携・近隣医療機関・施設で開催する研修会には積極的に参加し、また各種委員会・会議等を活用し、参加した職員のみならず、他の職員への報告・連絡等を行なうことにより施設全体の共通認識として役立たせる体制を今後も継続する。

2. 役員会等の開催状況

(1) 理事会

- 1) H30.6.7 (木) 第1回理事会 理事4名／監事1名出席
①平成30年度上期中間決算報告 ②平成30年度第1次補正予算 ③理事退任の件 ④就業規則一部変更の件 ⑤その他の報告事項 (H29年度寄附金収入実績報告・法人公用車自動車保険更新の件・紙おむつ納入業者変更の件)
- 2) H30.11.16 (木) 第2回理事会 理事5名／監事2名出席
①H30年度上期中間決算報告 ②平成30年度第1次補正予算 ③理事退任の件 ④就業規則一部変更の件 ⑤給与規程の一部変更の件 ⑥理事長／職務執行状況報告 ⑦その他の報告 (印西市 平成30年度指導監査日程確定の件・千葉県 平成30年度指導監査日程の件)
- 3) H30.3.15 (金) 第3回理事会 理事4名／監事2名出席
①H30年度第2次補正予算 ②H31年度当初予算 ③H31年度 事業計画
④次期役員選任の件 ⑤病児保育事業開設の件 ⑥定款一部変更の件 ⑦エンジェルハート保育園運営規程一部変更の件 ⑧就業規則一部変更の件 ⑨経理規程一部変更の件 ⑩理事長／職務執行状況報告 ⑪その他の報告事項 (平成

30年度印西市指導監査結果報告・平成30年度千葉県指導監査結果報告) ⑫臨時評議員会の開催及び議案の件

(2) 評議員会

- 1) H30.6.22 (金) 定時評議員会 評議員5名及び理事長出席
①平成29年度決算報告/決算書類承認の件 ②定款一部変更の件
- 2) H31.3.23 (土) 臨時評議員会 評議員5名及び理事長出席
①次期役員選任の件 ②定款一部変更の件

(3) 評議員選任・解任委員会

開催なし

3. 各種許認可・申請・届出関係

- (1) 介護保険加算届出 (地域区分変更・看取り加算、等/H30.4.12/県)
- (2) 事業系一般廃棄物減量化計画書・廃棄物管理責任者選任届 (H30.5.8/市)
- (3) 社会福祉法人現況報告 (H30.5.27/市)
- (4) 給食運営現況報告書 (H30.6.5/印旛健康福祉センター)
- (5) 福祉有償運送事業指定更新申請 (H30.6.26/関東運輸局)
- (6) 財務諸表報告シート・事業報告書・施設状況票 (H30.6.28/福祉医療機構)
- (7) 資産変更登記 (H30.6.28 千葉法務局)
- (8) 定款変更認可申請 (H30.7.10、H31.3.27/市)
- (9) 消防訓練通知書提出 (H30.7.25、11.23、H31.3.23/印西市消防署)
- (10) 介護職員処遇改善実績報告書・計画書 (H30.7.27、H31.2.23/県・市)
- (11) 通所・総合事業定員変更届 (33名より30名へ変更/H30.8.1/県・市)
- (12) 運営規程変更届 (特養・短期・通所・総合事業/H30.8.3/県・市)
- (13) 役員変更届 (H30.10.15/県・市)
- (14) 定期健康診断結果報告書・ストレスチェック結果報告書 (H30.10.15、H31.2.22/成田労基署)
- (15) 第二種計画認定申請 (H30.11.22/千葉労働局)
- (16) 消防用設備等点検結果報告書 (H30.11.25/印西市消防署)
- (17) 36協定 (H30.12.1及びH31.3.27/成田労基署)
- (18) 給食施設栄養管理状況報告書 (H30.12.11/印旛健康福祉センター)
- (19) 就業規則・給与規程変更届 (H30.12.12、H31.3.27/成田労基署)
- (20) 平成30年度調理業務従事者届 (H31.1.4/印旛健康福祉センター)
- (21) 平成30年度医療従事者届 (H31.1.10/印旛健康福祉センター)
- (22) 感染症・結核定期健康診断報告書 (H30.2.21/印旛健康福祉センター)
- (23) 1年単位の変形労働時間制に関する協定書 (H31.3.27/成田労基署)

4. 事業毎の概況 (ハートヴィレッチ)

(1) 特別養護老人ホーム ハートヴィレッチ

特別養護老人ホーム ハートヴィレッチⅡ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った安心感と信頼感のある介護サービスの提供を常に心掛けた。
- 2) 主な取り組み
 - ①介護ニーズの把握と的確な対応に努めた。
 - ②栄養管理、衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実の為に、カンファレンスや委員会、会議等の充実に努めた。
 - ③充実した生活の確保と保証を行うべく、季節行事やレクリエーション等の企画と運営に努めた。
 - ④地域貢献とサービス向上の為に、介護実習やボランティア、介護相談員等の受け入れを積極的に行った。
- 3) 健康管理・衛生管理
 - ①職員のマスク着用義務の強化、及び徹底した面会制限等により、インフルエンザ等の施設内蔓延予防に努めた。
 - ②協力医療機関（北総白井病院・島田台総合病院）、及びその他近隣医療機関との連携の強化により、ご利用者・ご家族に安心していただける健康管理体制を構築した。
 - ③ご利用者、及び職員の定期健康診断の実施により、健康状態の把握、疾病の早期発見、予防の為の措置を取った。
- 4) その他
年間平均稼働率 90.32%（人数換算 99.35 名／定員 110 名）、短期入所との合算による加重平均稼働率についても 90.97%（人数換算 109.16 人／定員 120 名）と低迷、昨年度よりは若干増となっているものの、全国平均値（平均稼働率 95%）には及ばず。今後一層の努力が必要。

(2) 短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ

介護予防短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った丁寧で満足、納得の得られる介護サービスを提供し、繰り返しご利用いただけるよう真心を込めたサービスを心掛けた。
- 2) 主な取り組み
 - ①自立的な日常支援と、心身の機能の維持、並びに身体的、精神的負担の軽減に努めた。
 - ②家族及び介護支援専門員との関係を密接にすることにより、利用者の心身の状況、その置かれている環境や保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めた。

- ③健康管理・衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実に努めた。
- ④苦情処理体制の強化、並びにフォローアップ体制の充実に努めた。
- ⑤稼働率向上に向けた地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への渉外活動を積極的に展開した。

3) その他

年間平均稼働率 98.38% (人数換算 9.84 名/定員 10 人) と増加傾向にあるものの、空床利用が儘ならず、加重平均の低迷につながってしまった。

(3) 通所介護事業所 ハートヴィレッチ

介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業所 ハートヴィレッチ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った「地域に根ざしたデイサービス」の確立を目指し、ご利用者、ご家族、及び地域がまねとの信頼関係の構築に努めた。

2) 主な取り組み

- ①介護ニーズの把握と的確な対応に努めた。
- ②個性の高い介護（支援）サービスによる、五感で楽しめるサービスの充実に努めた。
(機能訓練・レクリエーション・コミュニケーション・喫茶・食事作り、等)
- ③地域貢献（職場体験の受入、キャラバンメイト・認知症サポーター養成講座、近隣中学校への出張講義等）への参加・協力を積極的に行った。
- ④個別機能訓練の充実に努め、機能改善及び機能減退防止に積極的に取り組んだ。
- ⑤地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所との連携を強化し、稼働率の向上に努力した。

3) 食事レク・おやつ作り

他事業所との差別化戦略として、食事レク・おやつ作りには趣向を凝らす。

月	食事レク	おやつ作り
4月	ハンバーグ	—
5月	牛丼 青空食堂（豚丼）	スイートポテト ミルクずもち風
6月	ハンバーグ	—
7月	カレー・ヨーグルト煮作り 涼麺	—
8月	チーズインハンバーグ	わらび餅 白玉金時が氷のせ
9月	豚肉のしょうが焼き作り 秋刀魚の塩焼き	—
10月	炭火で秋刀魚焼き	—

	うなぎの蒲焼き（うなぎ） ドライカレー	
11月	ハンバーグ作り お鍋	4日間実施
12月	お鍋の日 中華ビュッフェ	—
1月	—	—
2月	3種の Pasta	白玉おしるこ かき揚げ
3月	—	手作りお菓子 抹茶

4) その他

年間平均稼働率 80.82%（人数換算 24.25 人／定員 30 名）急な病気欠席などにより稼働率を下げる要素はあるものの、全体的には比較的安定はしている。

(4) 居宅介護支援事業所 ハートヴィレッチ

1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿い、ご利用者・ご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援を積極的に行った。

2) 主な取り組み

- ①専門職としてのスキルアップの為、アセスメント・モニタリングの質の向上に積極的に取り組んだ。
- ②外部（他事業所・他職種）との連携強化による、よりニーズに沿ったケアプランの作成に努めた。
- ③担当ケース数の確保が目下の課題。経営的思考、戦略的思考により現在の危機的状況を打破する努力が求められる。

3) その他

年間平均稼働率 78.11%。（件数換算 74.21 件／1 人平均 24.74 件）ケアマネ個々の担当ケースを増やす努力が強く求められる。地域包括支援センターや医療機関のメディカルソーシャルワーカー（医療相談員）とのより強い連携が求められる。

資料 介護系事業（ハートヴィレッチ）年間月別稼働率

月	特養	短期	（特養+短期） 加重平均	通所	居宅
4月	86.76%	81.33%	86.31%	75.76%	74.21%
5月	84.43%	103.87%	86.05%	73.95%	76.84%
6月	85.73%	125.33%	89.03%	70.40%	77.37%

7月	88.74%	97.42%	89.46%	81.00%	75.79%
8月	88.80%	100.97%	89.81%	84.81%	81.05%
9月	90.61%	93.33%	90.83%	85.20%	76.32%
10月	90.18%	105.16%	91.42%	86.42%	78.42%
11月	91.09%	125.33%	93.94%	85.90%	83.16%
12月	96.60%	86.45%	95.75%	84.53%	79.47%
1月	93.99%	80.00%	92.82%	83.06%	78.42%
2月	91.10%	78.57%	90.06%	78.26%	82.63%
3月	95.66%	101.94%	96.18%	82.82%	73.68%
平均	90.32%	98.38%	90.97%	80.82%	78.11%
前年実績	89.75%	89.57%	89.44%	78.61%	64.10%

(5) 福祉有償運送事業所 ハートヴィレッヂ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念、及び社会福祉法人の責務とした公益的取り組みの趣旨に沿った事業所運営を推進した。
- 2) 目的 日常生活又は社会生活上の支援を必要とする要支援・要介護の認定を受けている方に対して、無料又は低額な料金で移送サービスの提供に努め、微力ながら地域福祉への貢献を果たす。

2) 主な取り組み

- ①福祉有償運送を必要とする地域の高齢者（要支援、要介護認定者）の方に対し、専任職員を配置し、そのニーズに迅速・的確に対応し、微力ながら地域貢献に努めた。
- ②無事故・無違反、徹底した安全運転により、ご利用者・ご家族が安心して利用できる環境に努めた。

3) 事業実績

	件数	収支差額 (円)		件数	収支差額 (円)
H30.4月	30	▲48,363	H30.10月	51	▲75,753
5月	42	▲67,865	11月	57	▲72,818
6月	42	▲64,398	12月	48	▲56,776
7月	47	▲73,941	H31.1月	51	▲63,724
8月	58	▲83,166	2月	31	▲45,543
9月	53	▲76,424	3月	33	▲44,481
			年間合計	543	▲773,252

5. ハートヴィレッチ／行事報告

月	行事	月	行事
4月	寿司バイキング・花見・幼老交流会	10月	運動会 保育園運動会参加 お買い物サロン
5月	バラ園外出・お買い物サロン	11月	芋バイキング・寿司バイキング
6月	休園外出	12月	—
7月	夕涼み会・エンジェルハート夏祭り参加	1月	初詣 書初め
8月	スカ割り・保育園交流会	2月	節分（豆まき）
9月	敬老会・秋まつり・幼老交流会「Run友」参加	3月	ひな祭り 満足度調査

6. ハートヴィレッチ／行事食・季節食

月	行事	月	行事
4月	寿司バイキング	10月	秋の味覚御膳
5月	さつき御膳	11月	芋バイキング 寿司バイキング
6月	麦とろ	12月	南瓜の小倉煮 クリスマス会食
7月	七夕そうめん 土用丑の日（うな玉）	1月	御とそ・御節料理 小豆粥・七草粥・お汁粉
8月	お盆精進料理	2月	福内膳・バレンタインデー
9月	重陽の節句（重陽飯） 敬老の日祝い膳 月見そば	3月	ひな祭り膳・甘酒

7. ハートヴィレッチ／ボランティア・職業体験受入状況報告

月	行事	月	行事
4月	ポッポの会	10月	ハモニカボランティア 琴・尺八ボランティア ポッポの会
5月	ポッポの会	11月	ハモニカボランティア・ポッポの会・ 木刈中職業体験・西の原 中／ボランティア体験

6月	ハーモニカボランティア ポッポの会	12月	ポッポの会・船穂中／ボランティア体験
7月	ポッポの会 ハーモニカボランティア 桜台中学校職業体験	1月	ハーモニカボランティア・ポッポの会
8月	ポッポの会 アコーディオンボランティア	2月	ポッポの会
9月	ハーモニカボランティア・ポッポの会・西の原幼稚園交流会・木下囃子保存会・演歌歌手・印西市社協・小池マジッククラブ・コーラス・バンド演奏	3月	講談ボランティア ハーモニカボランティア 学生ボランティア ポッポの会

8. ハートヴィレッジ／各種会議開催状況報告

会議	内容	出席者	開催
運営会議	各部署の実績や抱える問題の提議・討議、施設で取り組む案件等、各部署の責任者に施設の方針を周知する。	施設長・副施設長その他全部署の責任者	毎月最終水曜
全体会議	各種規程・マニュアルの読み合わせや研修報告、その他直近の重要案件の周知	全職員	不定期 ※年6回程度
感染症・褥瘡対策委員会	感染・褥瘡対策及び予防について話し合う。	看護師・生活相談員・介護課長・栄養士・各フロア委員	本) 隔月第2水曜 新) 隔月第2火曜
入浴・理美容委員会	入浴及び理美容に関連して業務の効率性・安全性・快適性について話し合う。	生活相談員・介護課長・各フロア委員	本) 毎月第1火曜 新) 毎月第2火曜
食事会議	行事食や食事の安全性・味及び彩りなどについて話し合う。	施設長・副施設長・栄養管理センター長・栄養士・委託会社・介護課長・各フロア委員	毎月第3金曜
排泄委員会	ご利用者毎の排泄について検討し、清潔・省力・コストダウン	事務長・生活相談員・介護課長・各フロア委員	本) 毎月第1月曜 新) 毎月第1火曜

	を図る。	コア委員	
サービス向上・リスクマネジメント委員会	業務の改善を主な議題とし、事故発生防止の検討の他、ご利用者の処遇改善及びサービス向上につながる企画等を立案する。	生活相談員・介護課長・フロアリーダー・看護師・各フロア委員	本) 毎月第4水曜 新) 毎月第4火曜
入所判定会議	県の指針に基づき入所申込者の優先順位をつけ、入所の選定を行う。	施設長・副施設長・生活相談員・介護課長・看護師・ケアマネ	本) 毎月第1木曜 新) 毎月第1火曜
ケアカンファレンス	ご利用者毎に最良と思われる援助や処遇方針について検討する。	施設長・副施設長・ケアマネ・生活相談員・介護課長・看護師・栄養士・フロアリーダー・各居室担当	本2) 毎月第4木曜 本3) 毎月第3木曜 新) 毎月第4金曜
衛生委員会	職員の健康診断分析、職場内の巡回にて危険な作業の有無のチェック及び改善指導、腰痛予防等、衛生に関わる指導をいただく。	施設長・副施設長・介護課長・事務主任・産業医	毎月第2木曜
広報委員会	広報誌「はーと通信」の編集・発行 ※年2回発行	施設長・副施設長・生活相談員・介護課長・各フロア委員	年5回程度
フロア会議	各フロアの業務について意思統一を図り、安定したサービス提供を行うよう話し合う。	生活相談員・介護課長・各フロア職員	本2) 第4木曜 本3) 第3木曜 新2) 第4水曜 新3) 第3火曜
デイ会議	デイの業務について意思統一を図り、安定したサービス提供を行うよう話し合う。	生活相談員・副生活相談員・看護職員・介護職員	毎月第2金曜

9. 事業毎の概況（エンジェルハート）

（1）エンジェルハート保育園

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念を基本に、常に子どもたちの目線に立ち、

子ども一人ひとりの成長に応じた保育を行い、多くの周囲の方々との関わりを持ち、異世代とのコミュニケーションを通して社会で自立した人間として力強く生きていく為の人間力の成長を重視した。また地域の保育拠点を目指し、子育て家庭に対しての支援の充実を目指した。

2) 主な取り組み

①食育

月	行事	月	行事
4月	-	10月	-
5月	野菜の苗植え クッキング (きりん組)	11月	芋掘り 焼き芋
6月	-	12月	クリスマス会
7月	野菜の収穫 クッキング (きりん組)	1月	餅つき大会 給食試食会
8月	-	2月	節分
9月	梨狩り	3月	ひな祭りの会 乳児会食 お別れ会 (幼児会食)

園庭の畑では、ナス・ピーマン・ミニトマト・キュウリ・スイカ・さつま芋・じゃがいもといった野菜の苗を植え、野菜が生長していく様子を観察し、収穫し、調理し、ともに食べる事ができた。

- ②定期的な内科検診、歯科検診、尿検査を行うことにより、子どもたちの健康管理に努めた。また午睡中の SIDS (乳幼児突然死症候群) のチェック等、触診、体温計測等、体調不良児の早期発見及び集団感染の未然防止に努めた。
- ③感染症拡大予防に注力し、特にひよこ組 (0 歳児) の部屋では流行時期の保護者の入室制限を実施、或いは体調不良の職員に対しシフト調整を行うなど、対策を徹底した。
- ④毎月開催のお誕生会をはじめ、夏祭りや運動会、お遊戯会など、保護者も参加できる季節に応じた各種行事を企画、運営した。またハートヴィレッジとの幼老交流により、個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成を目指した。
- ⑤会議は、職員会議、乳児会議、幼児会議、給食会議について定期開催を行なう。それぞれに目的に応じた会議を開催することにより、日々の業務、保育、運営についての共通理解を深め、ニーズに応じた保育を実践することができた。

3) 年間園児数並びに稼働率

	0歳児 園児数 (稼働率)	1歳児 園児数 (稼働率)	2歳児 園児数 (稼働率)	3歳児 園児数 (稼働率)	4歳児 園児数 (稼働率)	5歳児 園児数 (稼働率)	合計 稼働率
H30年4月	4名 (40.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	17名 (94.44%)	12名 (66.67%)	76名 (90.48%)
H30年5月	4名 (40.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	17名 (94.44%)	12名 (66.67%)	76名 (90.48%)
H30年6月	4名 (40.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	17名 (94.44%)	12名 (66.67%)	76名 (90.48%)
H30年7月	4名 (40.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	17名 (94.44%)	12名 (66.67%)	76名 (90.48%)
H30年8月	6名 (60.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	16名 (88.89%)	12名 (66.67%)	77名 (91.67%)
H30年9月	7名 (70.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	16名 (88.89%)	12名 (66.67%)	78名 (92.86%)
H30年10月	8名 (80.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	18名 (100.00%)	16名 (88.89%)	12名 (66.67%)	79名 (94.05%)
H30年11月	8名 (80.00%)	13名 (130.00%)	12名 (120.00%)	17名 (94.44%)	16名 (88.89%)	13名 (72.22%)	79名 (94.05%)
H30年12月	9名 (90.00%)	13名 (130.00%)	13名 (130.00%)	17名 (94.44%)	16名 (88.89%)	13名 (72.22%)	81名 (96.43%)
H31年1月	9名 (90.00%)	13名 (130.00%)	13名 (130.00%)	18名 (100.00%)	16名 (88.89%)	13名 (72.22%)	82名 (97.62%)
H31年2月	9名 (90.00%)	13名 (130.00%)	13名 (130.00%)	18名 (100.00%)	16名 (88.89%)	13名 (72.22%)	82名 (97.62%)
H31年3月	8名 (80.00%)	13名 (130.00%)	13名 (130.00%)	18名 (100.00%)	16名 (88.89%)	13名 (72.22%)	81名 (96.43%)
平均 利用者数	6.67 (66.67%)	13.00 (130.00%)	12.33 (123.30%)	17.83 (99.07%)	16.33 (90.74%)	12.42 (68.98%)	78.58 (93.55%)

※各月初日子ども数

※定員 84名 (0・1・2歳児各10名、3～5歳児各18名)

(2) エンジェルハート一時預かり事業所

1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に従い、パートタイム就労等を理由とする定期的な利

用や、緊急に生ずる一時預かりのニーズへの対応等、需要が高くなってきている印西市のニーズに積極的に応える体制を取っている。

2) 主な取り組み

育児の孤立化に伴う育児不安の増大や児童虐待の増加等に対応するため、子育て家庭を支える基盤強化を進めた。

3) 年間園児数

	総児童数 (名)		総児童数 (名)
H30年4月	34	H30年10月	36
H30年5月	44	H30年11月	51
H30年6月	40	H30年12月	27
H30年7月	44	H31年1月	39
H30年8月	34	H31年2月	44
H30年9月	51	H31年3月	22
		平均利用者数	38.83

(3) エンジェルハート地域子育て支援拠点事業所

1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に従い、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行なうことにより、本地域における乳幼児及びその保護者が相互交流を行なう場所としての役割を果たした。

2) 主な取り組み

子育て中の親子が気軽に集い、子育ての不安・悩みを相談できる雰囲気作りを進めた。

3) 年間利用数

	総児童数 (名)	保護者数 (名)	妊産婦 (名)
H30年4月	91	88	1
H30年5月	75	65	2
H30年6月	101	92	8
H30年7月	156	124	5
H30年8月	53	46	1
H30年9月	74	63	6
H30年10月	104	92	17
H30年11月	54	47	3

H30年12月	43	36	1
H31年1月	66	40	2
H31年2月	103	85	0
H31年3月	78	71	2
月平均利用者数	83.17	70.75	4.00

(4) エンジェルハート放課後児童健全育成事業所（学童クラブ）

1) 基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもファーストの視点に立ち、その成長に応じた育成支援を目指すことができた。広く地域の育成支援の場としての役割を自覚し、子育て家庭に対しての支援の充実を図ることができた。

2) 主な取り組み

①食育

月	行事	月	行事
4月	誕生日会	10月	ハロウィン
5月	誕生日会	11月	焼き芋・誕生日会
6月	誕生日会	12月	クリスマス会
7月	誕生日会	1月	
8月	誕生日会	2月	節分・誕生日会 バレンタイン
9月	誕生日会	3月	誕生日会

※クリスマス会は皆でデコレーションケーキを製作する。

15時に補食として200kcal目安でおやつを提供する。

②健康管理・体調管理には十分な配慮を行った。

③感染症予防に注力し、手洗いや嗽、マスク着用を励行した。

④一日開所日に各種行事を起案。遠足（船橋県民の森、千葉市動物公園）、西の原小学校のプール利用など、充実した休日を過ごせるよう配慮した。

⑤会議は、職員会議を毎月開催し、運営に関する保育方針や様々な課題への対応方策についての共通理解を深めた。また子ども一人ひとりに対しての接し方について検討し、その子に合った個別の対応を検討した。

3) 年間児童数並びに稼働率

	1年生 児童数 (名)	2年生 児童数 (名)	3年生 児童数 (名)	4年生 児童数 (名)	5年生 児童数 (名)	6年生 児童数 (名)	総児童数 (名)	稼働率 (%)
H30年4月	13	6	5	5	2	0	31	103.33
H30年5月	13	6	6	5	2	0	32	106.67
H30年6月	13	6	6	5	2	0	32	106.67
H30年7月	14	7	9	6	2	0	38	126.67
H30年8月	14	7	9	6	2	0	38	126.67
H30年9月	13	6	6	5	2	0	32	106.67
H30年10月	13	7	6	5	2	0	33	110.00
H30年11月	13	7	6	5	2	0	33	110.00
H30年12月	13	7	8	5	1	0	34	113.33
H31年1月	13	7	7	5	1	0	33	110.00
H31年2月	13	7	6	5	1	0	32	106.67
H31年3月	13	7	6	5	1	0	32	106.67
平均利用者数	13.17	6.67	6.67	5.17	1.67	0.00	33.33	111.11

※定員 30 名

※短期入所者を含む